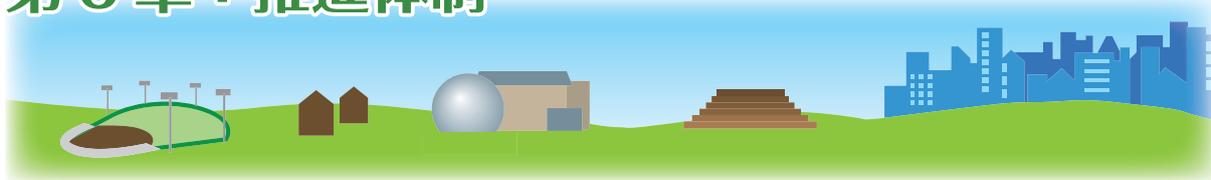


第5章：推進体制

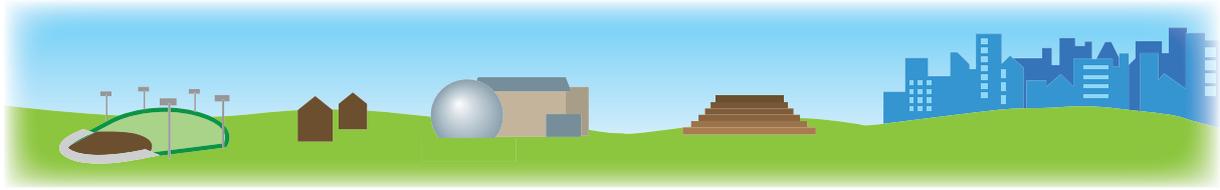


1 実施体制

区民・地域活動の担い手・民間事業者・行政といった多様な主体が、中区地域計画及び中区のめざす将来像について共有し、その実現に向けて、時には自らが、時にはほかの主体と協働し、助け合いながら各々の役割を誠実に果たしていくことで、区全体で一つとなって10年後の中区の将来像の実現を図ります。

【実施体制イメージ図】





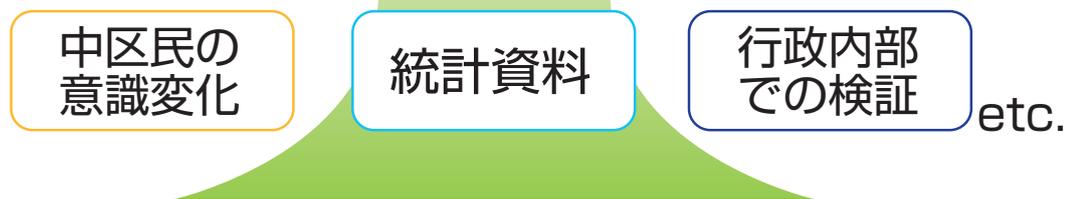
2 管理体制

■ 中区地域計画評価のしくみ

本計画全体の達成度については、中区に暮らす人たちの意識の変化や、各種統計資料による数値の変化、行政内部での個別事業の検証結果などを組み合わせて、総合的に評価します。

【評価のしくみイメージ図】

中区地域計画の達成度評価 (2025)



■ 個別事業の管理

中区のめざす将来像を構成する要素を具体化する個別の事業については、PDCA マネジメントサイクルを用いて各年度ごとに検証を行い、随時必要な見直しを行います。

